

## だがしや楽校@第103回山王ナイトバザール：山形県鶴岡市発

日時：2011年5月21日（土曜日）18:30～21:00

場所：山形県鶴岡市山王商店街

2011年5月21日（土曜日）曇り 午前中を中心に時々雨

### 【だがしや楽校@第103回山王ナイトバザール】

今年も“山王ナイトバザール”の季節がやってきました。

山形県鶴岡市の中心商店街のひとつ“山王商店街”にて、1994年（平成6年）より、毎年5月～10月の第3土曜日の夜に開催している“山王ナイトバザール”は、今回で第103回となり、鶴岡市民にすっかり定着しました。

また、“山王ナイトバザール”にて“だがしや楽校”が開かれることも、今では鶴岡市民に広く知られています。結果、“だがしや楽校@山王ナイトバザール”は、鶴岡・庄内にて、そして山形県にて“だがしや楽校”が普及する原動力のひとつとなりました。

私（山口）は、2006年より本格的に米沢から鶴岡へ遠征して、“だがしや楽校@山王ナイトバザール”を取材し続けていますが、今回は別の取材兼だがしや楽校普及活動と重なったため、取材することができませんでした。

そこで、主宰の阿部等さん（鶴岡市：だがしや楽校だがしや倶楽部）から提供していただいた写真と報告を基にお伝えします。茶色文字が、阿部さんからの報告文です。

雨模様の天気でしたが、ナイトバザール開催中は天気もどうか持ってくれました。



今年初めての山王ナイトバザール、歩道がきれいになり、テントも新調しました。

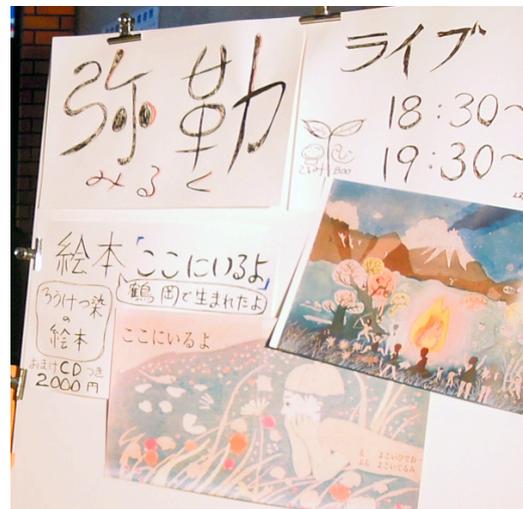
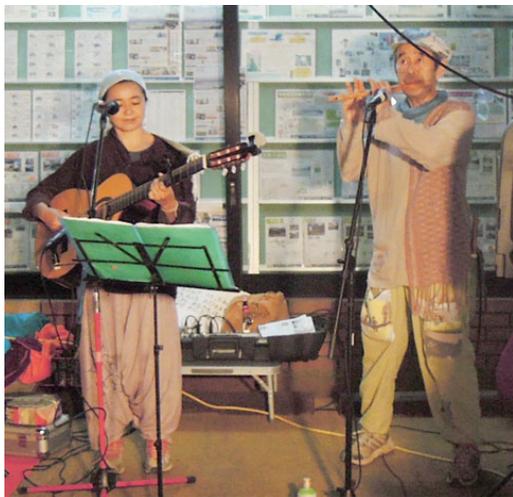
写真を見ていただくとお分かりのように、人が車道にあふれていますが、歩行者天国ではありません。車が人をよけながら通行します。

左の写真の左奥で“だがしや楽校”が開かれています。右の写真はフリーマーケットの様子ですが、テントが新調された、という報告です。

私（山口）は1週間前、夜の山王商店街を歩きましたが、その時に、歩道の工事が終わっていることを確認しました。山王商店街の道路改修工事は長い時間かかっており、去年の山王ナイトバザールは少々窮屈な感じだったのですが、歩道工事が終わり、スッキリした感じでした。

また、歩道には足元を照らす街灯（左の写真の右下に見えます）も設置され、良い雰囲気になりました。

だがしや楽校には、「弥勒」という夫婦のシンガーソングライターが横浜から来てくれました。沖縄民謡からポップスまで歌ってくれました。



※弥勒（みるく）については、こちら↓をご覧ください。

<http://homepage1.nifty.com/ASIBI/>

さて、今回のだがしや楽校は芸術工科大学より定番の消しゴムハンコと巨大らくがき帳が出ました。



写真左と中が消しゴムハンコによるハガキ作り。写真右では、石巻市の子どもたちにも好評だった巨大らくがき帳です。

山形大学の学生さんよりはプラバンアクセサリーです。高専の学生さんからはかえっこをやっていたきました。



写真左が山形大学農学部学生さんによるプラバンアクセサリー、写真右が鶴岡工業高等専門学校学生さんにおみせ番をやっていただいた“かえっこ”です。“かえっこ”は、鶴岡だがしや楽校で取り組んでいるもので、要らなくなったおもちゃを持ち寄ったり、だがしや楽校でいっぱい遊んだり、お手伝いしてもらおうと、おもちゃをもらうことができる仕組みのことです。



他のブースでは初めての試みでビンゴゲーム（写真中）をやりました。意外と人気で、人だかりです。神社ではジャズバンドの演奏（写真右）もありました。

ジャズ演奏を行ったのは、スインググレインズジャズオーケストラです。2000年、山形県の芸術祭優秀賞に輝いています。

写真左は、学生さんによる綿菓子の屋台のようです。山王ナイトバザールでは、地元の学生さんがボランティアとして参加し、盛り上げています。

以上、阿部さんからの報告と写真により、今年1回目の“だがしや楽校@山王ナイトバザール”をご紹介しましたが、楽しい雰囲気伝わってきました。

また、大勢の人出だったようで、鶴岡では欠かせない行事になっていることがわかります。まさに「継続の力」です。

写真&情報提供：阿部等さん（だがしや楽校だがしや倶楽部）

制作・編集：山口充夫（だがしや楽校コーディネーター）